

# 旭公民館だより

発行 令和8年2月  
旭公民館  
館長 伊吹 公雄  
電話 45-5903  
FAX 45-5903

## 地域でつながる元気の輪

～いきいきサロン、各地域での取り組み～



さんさんサロン中之町（平岡美恵子サロン長）と中須東友遊サロン（寺延興三サロン長）は、地域の高齢者のみなさんが自ら企画・運営・参加する交流の場として、月に一度のペースで活動を続けています。

体操やレクリエーション、季節の行事などを通して、笑顔あふれるひとときを過ごすこのサロンの魅力は、“自分たちでつくる場”であること。参加者同士がアイデアを出し合い、得意なことを活かしながら、無理なく楽しく続けられる工夫がいっぱいです。

サロン長さんからは、「毎回何をするか考えるのが大変。でも、みんなに助けってもらってここまでやってこられました」「集まって、みんなで話をするのが何より楽しいです」と、あたたかい声が届いています。

こうした活動は、フレイル（加齢に伴う心身の衰え）予防にもつながります。人と話すこと、体を動かすこと、役割を持つこと——そのすべてが、健康でいきいきとした暮らしを支えてくれます。

これからも、地域のサロンが元気の源として、明るくあたたかな輪を広げていくことを願っています。



友遊サロン、童謡に合わせて体を動かして、みんな笑顔でリズムにのってます♪



歌でつながる日本昔話、by 伊藤耐子さん 南京玉すだれで盛り上がる会場



さんさんサロンの「お茶会」で一服を楽しむみなさん



お茶をたてるのも会員さんです  
(裏面へ)



自作のクイズを楽しみながらみんな  
で脳の活性化!!

# 豪雨に強いまちを目指して

中須町まちづくり協議会

中須町町内会連合会

市へ要望書を提出



中須町まちづくり協議会（小寺旭会長）と中須町町内会連合会（湯藤元彦会長）は、「安全で安心な住みやすい中須町」を目指して活動を続けています。

これまでも、踏切交差点への信号機や右折帯の設置、新たな東西道路（中須 51 号線）の整備など、地域の安全を守るために市と連携してさまざまな取り組みを進めてきました。その結果、交通事故の減少や渋滞の緩和、新築住宅の増加など、まちの暮らしやすさが大きく向上しています。

そして今回、地域住民の声をもとに昨年 2 回開催したワークショップで、「豪雨による道路冠水対策」が最も重要な課題として挙げられました。

中須町では、昭和 55 年頃から道路冠水や床下浸水が繰り返されており、旭小学校の通学路でも、児童が冠水した道路を通らなければならない場面もあり、地域の大きな不安となっています。

このような状況を受けて、協議会と連合会では府中市長に対し、以下の 3 点について要望書を提出しました。

- 東町:ゆめマート府中(イズミ)店西側の冠水対策  
農業用水路に井関を設置し、豪雨時の逆流を防止。
- 岡谷町:橘高石材店北側の冠水対策  
調査会社の提案に基づく排水対策の実施。
- 中之町の排水路新設  
佐藤鉄工前から中須 51 号線までの排水路を新設し、角田ポンプ場へ接続することで排水能力を強化。



中須町は、近年府中市内でも特に世帯数が増加している地域です。住宅が増える一方で、インフラ整備が追いつかず、豪雨による冠水や浸水といった課題が顕在化しています。

特に、子どもたちの通学路が冠水する状況は、地域にとって見過ごせない問題です。

今回の要望書は、そうした現状をふまえ、地域の声を集めて具体的な改善策を提案したものです。

「安全で安心な住みやすい中須町」を次の世代へつなぐために、今こそ新たな一歩を踏み出す時だと考えています。

これからも、地域の皆さんとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと思いをします。



寒い日が続きますが、あいさつや声かけで、“あたたかいまち”にしていきたいと思います。

## 旭小学2校年生 絵画展示

題材

「ふしぎなたまご」

2/17(火)~3/21(土)

旭公民館1階 展示スペース